

16 病 院

1 病院管理運営

病院局が経営する松本市立病院は、西部地域の基幹的な病院として、また、四賀の里クリニックは、四賀地区の医療拠点として、それぞれ地域性や特色を生かしながら、住民の健康管理及び地域医療の充実に努めています。

(1) 松本市立病院の概要

ア 病院運営方針

(ア) 病院の理念

地域住民から信頼され、全職員が患者さんとともに歩み、患者さん中心の、「満足と安心」・「権利と安全」に配慮した医療を実践します。

(イ) 病院の基本方針

- a 松本医療圏の基幹病院の一つとして、西部地域を中心に急性期医療と回復期医療を提供します。
- b 全人的包括医療を実践するとともに、新しい命の誕生から人生の終末期まで幅広く地域の皆さんを支えます。
- c へき地医療支援や感染対策、災害救急医療、予防医療等の政策医療を担う自治体病院として、保健や福祉と連携し、地域の皆さんの健康を守ります。

イ 概 要

区 分	内 容
開設年月日	昭和 23 年 10 月 1 日
診療科目	内科・外科・整形外科・小児科・脳神経外科・泌尿器科・産科・婦人科・皮膚科・眼科・耳鼻咽喉科・麻酔科・救急総合診療科・人工透析内科 外 計 27 科
病床数	199 床(一般病床 193 床・2 類感染症病床 6 床)
診療日・時間	平日診療 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
職員体制	医師 看護師 助産師 保健師 看護補助者 薬剤師 臨床検査技師 診療放射線技師 作業療法士 理学療法士 言語聴覚士 臨床工学技士 管理栄養士 社会福祉士 診療情報管理士 事務員

ウ 2 年度利用者数

区 分	利用者数	構 成 比	1 日平均数	診療日数
外 来	80,770 人	61.8%	332.4 人	243 日
入 院	49,973 人	38.2%	136.9 人	365 日
救急搬送受入	938 人	—	2.6 人	365 日
分娩数	223 件	—	0.6 件	365 日
ドック・健診等	9,691 人	—	39.9 人	243 日

エ 病院建設について

経営改革を最優先課題とし、平成 30 年度に一旦中止をしていた病院建設事業は、その後の経営改善や施設の老朽化等により、令和 2 年 6 月から建設事業を再開し、庁内調整会議で検討を行ってきました。また、令和 3 年 4 月には、早期の建設を目的に病院建設課を設置しました。

平成 29 年度に策定した市立病院建設基本計画を見直すため、市民説明会やパブリックコメント等で広く市民の声を聞き、出された意見を反映した市立病院建設基本計画の年度内の策定を目指します。

オ 新型コロナウイルス感染症の対応について

新型コロナウイルス感染症の重点医療機関として、発熱外来の設置や入院患者の受入病床数を最大 37 床まで増床するなど、感染症対策に取り組んでいます。また、感染の早期収束に向け、関係機関と協力しながら、円滑なワクチン接種も行っています。

今後も県、松本市保健所、松本市医師会、市内医療機関等の関係機関との連携を密にし、感染症指定病院として対応に当たります。

(2) 松本市四賀の里クリニックの概要

ア 運営方針

平成 30 年 4 月に診療所へ移行し、会田病院から名称を変更した四賀の里クリニックでは、地区住民のよりどころとなる地域医療の拠点です。市内の病院、介護施設と連携し、患者のニーズに対応した診療を行い、地域に信頼され、親しまれる医療機関を目指します。

イ 概要

区 分	内 容
設 置 年 月 日	平成 30 年 4 月 1 日
診 療 科 目	内科・外科
診 療 日 ・ 時 間	平日診療 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
職 員 体 制	医師 看護師 臨床検査技師 診療放射線技師 薬剤助手 運転手 事務員

ウ 2 年度利用者数

区 分	利用者数	構 成 比	1 日平均数	診 療 日 数
外 来	9,497 人	100.0%	39.4 人	241 日